

日本動物看護学会 第18回大会 感想レポート

今回聴講した日本ペット栄養学会シンポジウムの「食と問題行動」の講演について感想を述べたいと思います。

食にまつわる問題行動として非常に一般的な「食糞」が取り上げられていました。原因、対処方法としていくつか知られていますが、サプリメントを用いた方法で消化酵素を含む物を与えた場合に約半数の子犬に効果的であったというのは、より具体的な対処方法として参考になりました。飼い主からの相談の答えとして、何かを飲ませることで問題が改善するというのは最も簡単な方法であり、勧めやすい方法でもあります。

また、食餌を定時に一定量与える行為は、コンパニオンアニマルの摂食行動の機会や時間を奪うことになり、それにより引き起こされる問題行動があるという内容には予想外でしたが共感しました。ハンドフーディングという方法についても初めて耳にしたので、非常に勉強になりました。

講演以外では日本動物看護職協会の活動内容等について直接話を聞くことができ、今後の動物看護職のサポートが期待できるものであってほしいと思いました。